

2019 年度フライトコンテスト規則

文責：日本学生フライヤー連盟リーグ事務局

フライトコンテスト規則

1. 【対象者】

1. 有効な JHF フライヤー登録証を所有するフライヤーを対象とする。
2. 日本学生フライヤー連盟に加盟しているもの。

2. 【登録料】

1. 登録料は無料とする。

3. 【フライトコンテスト年度】

1. 年度は毎年 4 月 1 日に始まり、3 月 31 日に終了する。

4. 【対象】

1. 年度におけるフライト 1 本によりランキングをつける。
2. 同一のフライヤーが複数のフライトを申請することも可能である。その場合は、より成績の良いフライトが採用される。
3. 日本国内でのフライトに限る。

5. 【表彰】

1. ハング・パラそれぞれの次年度最初の学連公認大会の最終日に表彰式を行ない 1 位から 3 位までのフライヤーに表彰状・メダルを授与する。

6. 【部門】

1. 以下の 3 部門に対して表彰を行う。
 - ・アウトアンドリターン
 - ・デュレーション
 - ・最高高度

7. 【申請】

1. フライト後 2 カ月以内にログを web 上の申請フォームにて行う。

8. 【アウトアンドリターン部門】

8.1. 【有効距離】

1. スタートポイントとフィニッシュポイントを包含する 400m シリンダーの中心点から折り返し地点までの距離の 2 倍を有効距離とする。つまり、スタートポイント/フィニッシュポイントはレグの一端でなければならない。距離は km で算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位までとする。

8.2. 【要件】

1. フライトがクローズされていること。

- 400m シリンダーの Observation Zone が適用されている
- スタートポイントとフィニッシュポイントが同一の 400m シリンダーに包含されている

ただし、テイクオフとスタートポイントは同じである必要ない(ランディングとフィニッシュポイントも同様)。また、フィニッシュポイントの高度条件はない。

8.3. 【距離の測定】

1. 距離判定はフライトソフトウェア (GpsDump) により行う。

- アウトアンドリターン : Greatest out-and-return

9. 【デュレーション部門】

9.1. 【有効時間】

1. テイクオフからランディングまでの時間を有効時間とする。
2. 有効時間は秒単位で計測する。

9.2. 【要件】

1. 日の出前、および、日の入り後のフライトは認められない。

9.3. 【時間の計測】

1. テイクオフとランディングの時間計測はフライトソフトウェア (SeeYou) により行う。

- テイクオフ: Statistics -> Flight -> General Information -> Takeoff
- ランディング: Statistics -> Flight -> General Information -> Landing

10. 【最高高度部門】

10.1. 【有効高度】

1. 最高高度の計測はフライトソフトウェア (SeeYou) により行う。
2. 有効高度は m 単位で計測する。

10.2. 【要件】

1. 雲中飛行した場合その高度は認められない。

10.3. 【高度の計測】

1. 獲得した最高高度からテイクオフの海拔高度を引いて計測を行う。
 - ・テイクオフ: Statistics → Flight → General Information → Takeoff
 - ・最高高度: Statistics → Flight → Flight statistics → high point